
CSS

ボックス要素 border margin padding width height

5 時間目

各要素のスペースを空ける、各要素に枠を作る

解説

CSSを使用すれば、各要素に枠を作ったり、各要素にスペースを空けたりすることが可能です。

CSSがない通常のパターン



枠を作ったパターン



各要素のスペースを空ける、各要素に枠を作る

CSSがない通常のパターン

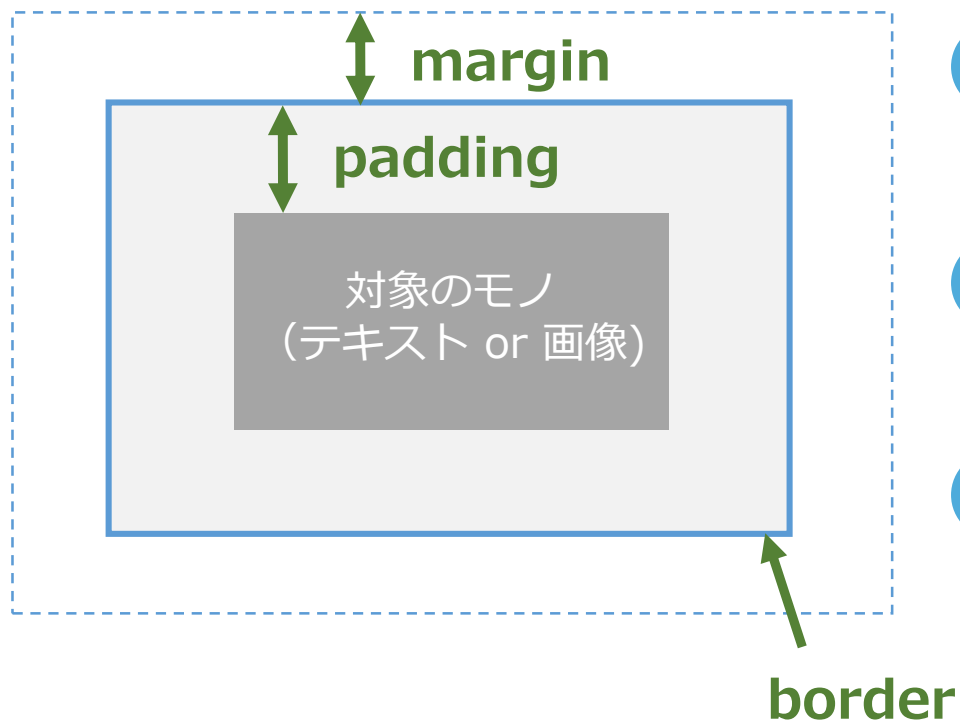


上と左に**スペースを空けた**パターン



border、margin、padding

解説 枠を作ったり、スペースを空けたりする方法は下記の3つがあります。



1 border

“対象のモノ”を囲んでいる線の太さ、線のスタイル、線の色など

2 margin

“対象のモノ”の外側の余白 (= “対象のモノ” と “他のモノ” との間にある余白)

3 padding

“対象のモノ”の内側の余白 (= “対象のモノ” の中の余白)

borderの使い方

解説

borderを利用することで、対象のモノを囲んでいる線の太さ、線の種類、線の色などを指定できる。

セレクト部分。



```
border: 1px solid blue;
```

左から順に、
5px、10px、13pxなどと、線の太さ、
dotted、solid、doubleなどと、線の種類、
blue、black、# CFCFCFなどと、線の色、
を記述することで、対象のモノの外枠のデザインを
指定することができます。

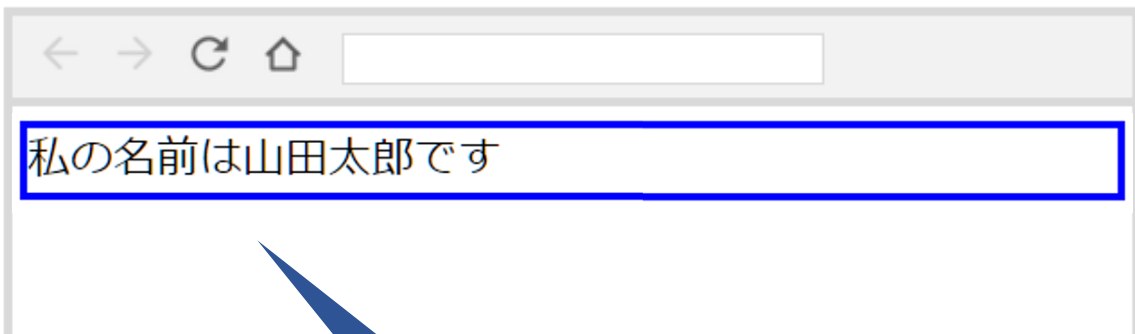
補足

線のタイプは、dotted、solid、double以外にも複数あります。

解説

前ページのようにborderを記述すると4方向全てにおいて同じ線が表示されます。（左下の例）
また、上下で別々の線を表示する（右下の例）事や、4方向全てにおいて別々の線を表示する事も可能です。

4方向を同じに指定したパターン



```
●●{  
  border: 1px solid blue;  
}
```

このように
border: の右側に1つの要素（線の太さ、種類、色）のみを記述すると、
4方向（上下右下）に同じ線が表示されます。

※右のパターンは、上下別々の線を表示するように記述しています。
（詳細は次のページ）

上と下で別々に指定したパターン



borderの使い方

解説





前ページでも解説しましたが、borderでは上下左右で別々の線を表示する事も可能です。

プロパティの書き方	意味
<div>● ●</div> <div>border: ■ px 線の種類 線の色;</div>	上下左右の4方向を 指定した線 で囲む
<div>● ●</div> <div>border-top: ■ px 線の種類 線の色;</div>	上のみに指定した線 を表示する
<div>● ●</div> <div>border-botttom: ■ px 線の種類 線の色;</div>	下のみに指定した線 を表示する
<div>● ●</div> <div>border-left: ■ px 線の種類 線の色;</div>	左のみに指定した線 を表示する
<div>● ●</div> <div>border-right: ■ px 線の種類 線の色;</div>	右のみに指定した線 を表示する

borderの”線の種類”について

解説

borderの線の種類には様々なバリエーションがあります。

プロパティの書き方	デザイン（実際の表示）
<div>● ●</div> <div>border: ■px solid black ;</div>	
<div>● ●</div> <div>border: ■px double black ;</div>	
<div>● ●</div> <div>border: ■px dotted black ;</div>	
<div>● ●</div> <div>border: ■px dashed black ;</div>	

h1タグに、左と上で別々のborderを指定したパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<h1>プログラミングについて</h1>
```

CSSファイル(style.css)

```
h1{border-left:5px solid gray;  
border-bottom:2px solid gray;  
}
```



プログラミングについて

h1タグがデザインされた!

文章に点線をつけて枠で囲ったパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<div class="abc">  
私の名前は山田太郎です。<br>  
私は東京出身です。  
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.abc{border:3px dotted #d2b48c;  
}
```



文章を上下別々の線で囲ったパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<div class="abc">  
私の名前は山田太郎です。<br>  
私は東京出身です。  
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.abc{border-top:3px solid gray;  
      border-bottom:3px double gray;  
}
```

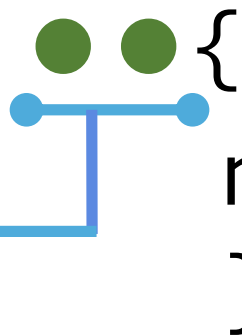


marginの使い方

解説

marginを利用することで、対象のモノの外側にスペースを空けることが可能です。

セレクト部分。



margin: ■ ■ px ;



ここに、5px、10px、13pxなどと記述すると、
対象のモノの外側(4方向全て)に記述したピクセル分だけ
スペースを空けることができます。

※px=ピクセル

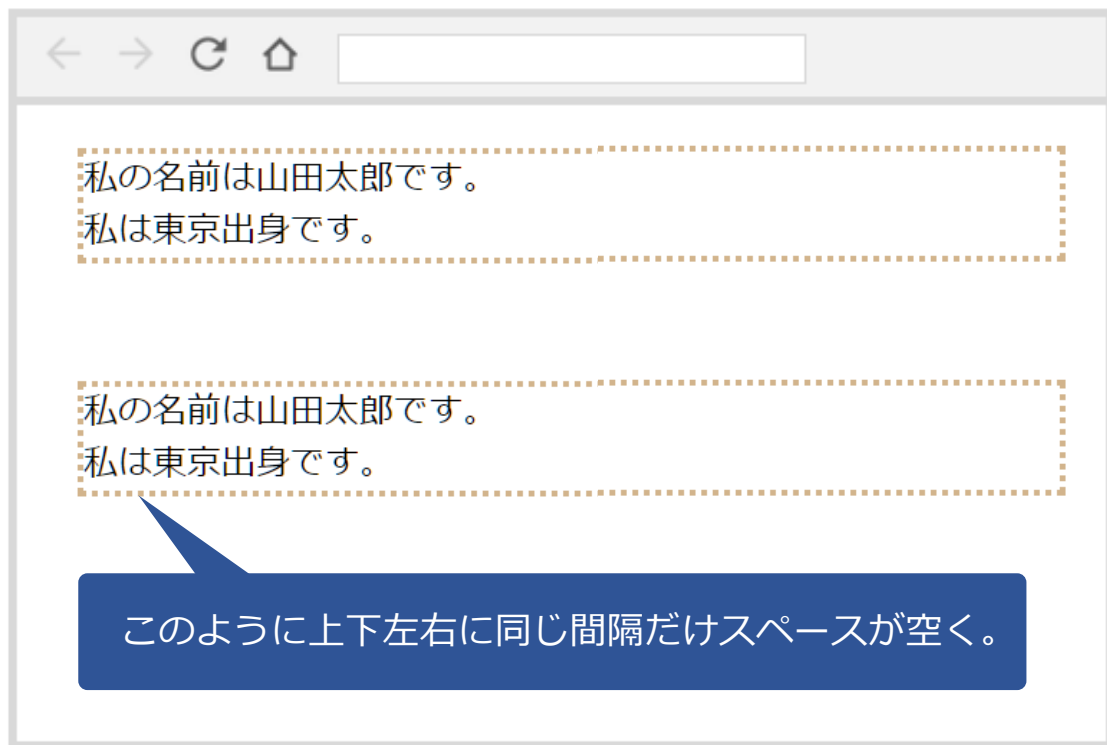
補足

px以外にも、emという単位を指定することも可能です。 emは1文字の大きさという意味です。
margin:1em; だと 1文字分のスペースを空けるという意味です。

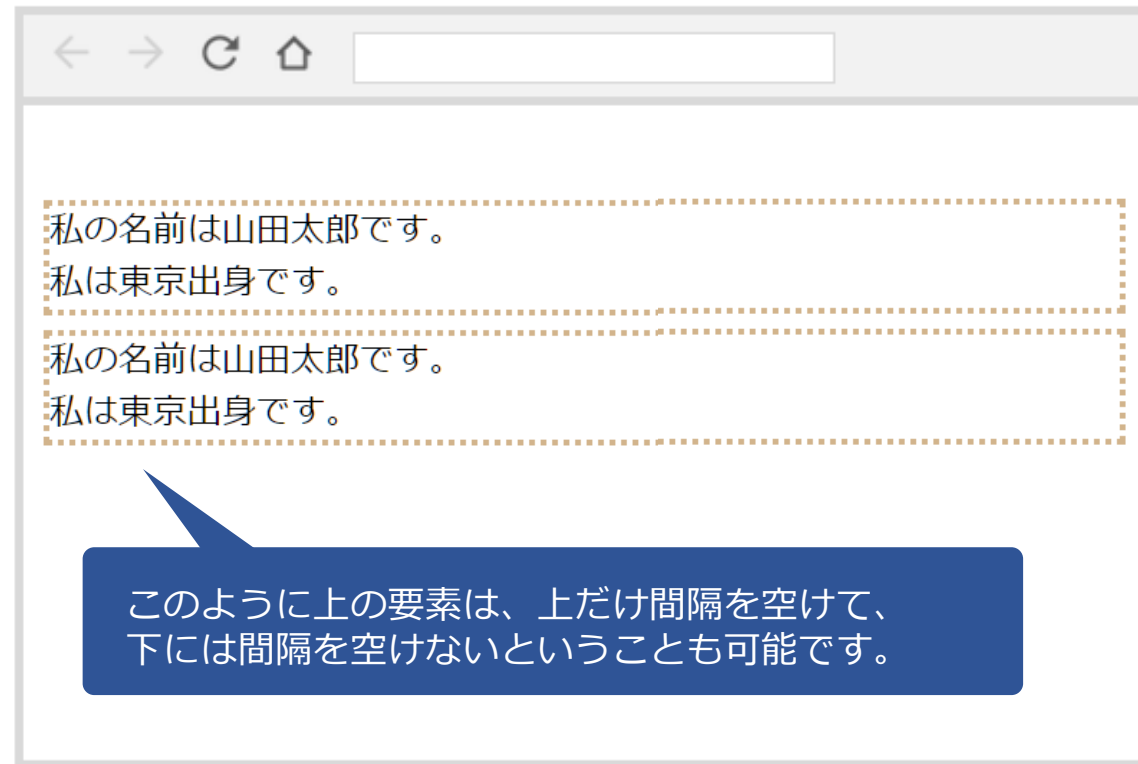
解説

前ページのようにmarginを記述すると4方向全てにおいて同じ間隔でスペースが空けられます。（左下の例）
また、上下左右で別々の間隔のスペースを空けること（右下の例）も可能です。

4方向を同じに指定したパターン



上と下で別々に指定したパターン



marginの使い方

解説

marginを利用したスペースの空け方には、様々なバリエーションがあります。
下記の表だけではわかりにくいので、次のページを見て理解しましょう。

プロパティの書き方	意味
● ● margin: ■ ■ px, ■ ■ px, ■ ■ px, ■ ■ px ;	上、右、下、左の4方向に別々の間隔を空ける。 (例) <i>margin 10px 5px 10px 5px</i>
● ● margin-top: ■ ■ px ;	上に ■ ■ pxの間隔を空ける
● ● margin-bottom: ■ ■ px ;	下に ■ ■ pxの間隔を空ける
● ● margin-left: ■ ■ px ;	左に ■ ■ pxの間隔を空ける
● ● margin-right: ■ ■ px ;	右に ■ ■ pxの間隔を空ける

上と左にmarginで間隔を空けたパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<h1>htmlとは</h1>
```

```
<div class="abc">
```

HyperText Markup Language。略記・略称HTMLとは、ウェブ上の文書を記述するためのマークアップ言語である。

```
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.abc{
```

```
  margin-top: 50px;
```

```
  margin-left: 20px;
```

```
}
```



左にmarginで間隔を空けたパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<div class="abc">  
  
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.abc{  
    margin-left: 400px;  
}
```

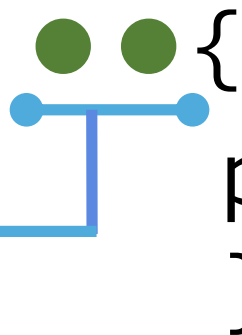


paddingの使い方

解説

paddingを利用することで、対象のモノとその外側の間にスペースを空けることが可能です。

セレクト部分。



padding: ■ ■ px ;

ここに、5px、10px、13pxなどと記述すると、対象のモノの外側（**4方向全て**）に記述したピクセル分だけスペースを空けることができます。

※px=ピクセル

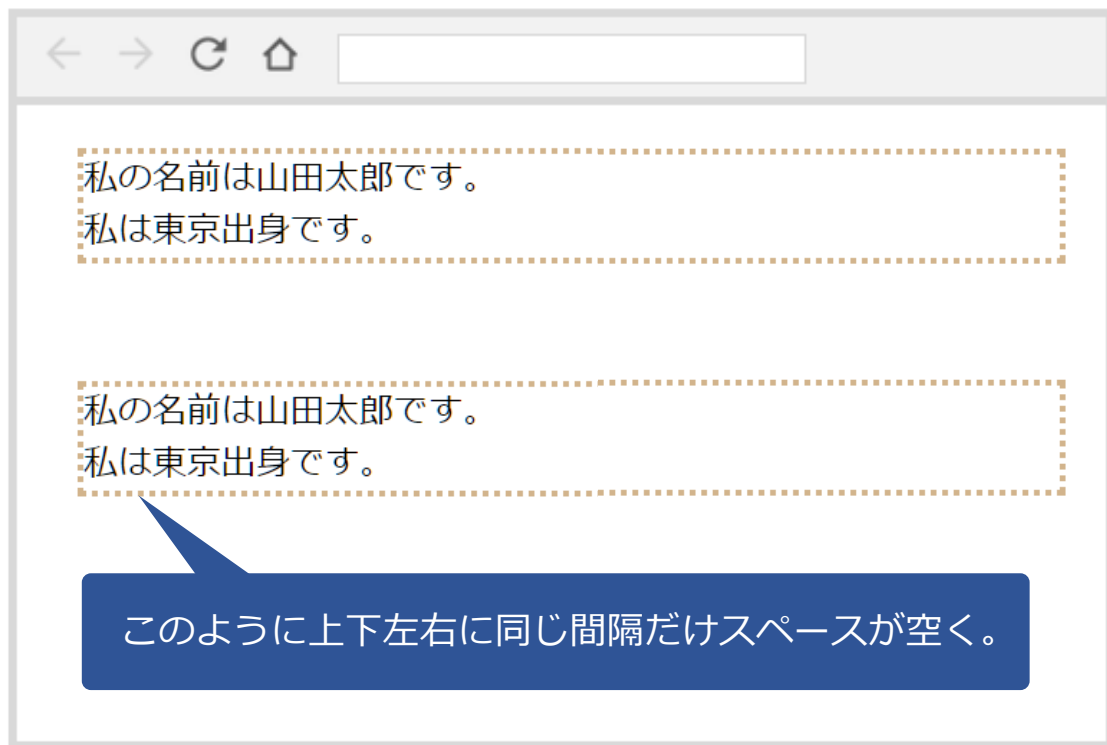
補足

px以外にも、emという単位を指定することも可能です。 emは1文字の大きさという意味です。
padding:1em; だと 1文字分のスペースを空けるという意味です。

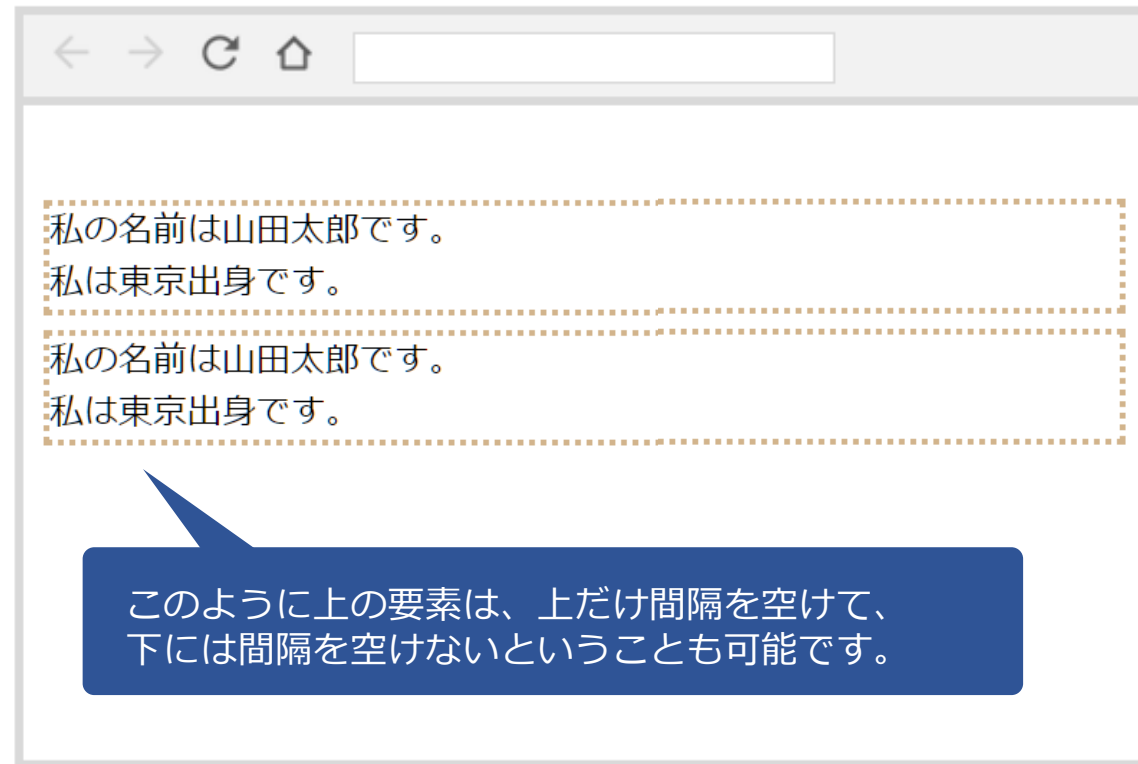
解説

前ページのようにpaddingを記述すると4方向全てにおいて同じ間隔でスペースが空けられます。（左下の例）
また、上下左右で別々の間隔のスペースを空けること（右下の例）も可能です。

4方向を同じに指定したパターン



上と下で別々に指定したパターン



paddingの使い方

解説

paddingを利用したスペースの開け方には、様々なバリエーションがあります。
下記の表だけではわかりにくいので、次のページを見て理解しましょう。

プロパティの書き方	意味
<div>● ●</div> <code>padding: ■ ■ px, ■ ■ px, ■ ■ px, ■ ■ px ;</code>	上、右、下、左の4方向に別々の間隔を空ける。 (例) <code>margin 10px 5px 10px 5px</code>
<div>● ●</div> <code>padding-top: ■ ■ px ;</code>	上に ■ ■ px の間隔を空ける
<div>● ●</div> <code>padding-botttom: ■ ■ px ;</code>	下に ■ ■ px の間隔を空ける
<div>● ●</div> <code>padding-left: ■ ■ px ;</code>	左に ■ ■ px の間隔を空ける
<div>● ●</div> <code>padding-right: ■ ■ px ;</code>	右に ■ ■ px の間隔を空ける

CSSがない通常のパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<h1>htmlとは</h1>
```

HyperText Markup Language。略記・略称HTMLとは、ウェブ上の文書を記述するためのマークアップ言語である。

CSSファイル(style.css)



上と左にpaddingでスペースを空けたパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<h1>htmlとは</h1>
```

```
<div class="abc">
```

HyperText Markup Language。略記・略称HTMLとは、ウェブ上の文書を記述するためのマークアップ言語である。

```
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.abc{padding-top:50px;  
    padding-left:10px ;  
}
```



ボックス（箱）を作る

解説

width(ウィドユス＝箱の横幅を指定)、height（ハイト＝箱の高さを指定）、background-color（バックグラウンドカラー＝背景色）を指定することで、boxを作ることができる。

セレクト部分。



```
width: ■ ■ px ;  
height: ■ ■ px ;  
background-color: XXX;  
}
```

boxで正方形を指定したパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<div class="box1">  
あいうえお  
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.box1{  
  width:200px;  
  height:200px;  
  background-color:skyblue;  
}
```



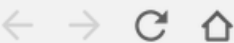
boxで付箋風を指定したパターン

HTMLファイル (index.html)

```
<div class="box2">  
あいうえお  
</div>
```

CSSファイル(style.css)

```
.box2 {  
    width:200px;  
    height:50px;  
    padding: 0.5em 1em;  
    background-color:#f4f4f4;  
    border-top: solid 10px lightgrey;  
}
```



あいうえお

幅 (width)が200px、高さ(height)が50px;
border-topにsolid 10px lightgrey等を指定することで、
付箋 (ふせん) 風のボックスが出来た。